



2021年11月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年4月9日

上場会社名 丸八倉庫株式会社

上場取引所 東

コード番号 9313 URL <http://www.maru8.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 峯島 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 宮沢 浩元

TEL 03-5620-0809

四半期報告書提出予定日 2021年4月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年11月期第1四半期の連結業績(2020年12月1日～2021年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第1四半期	1,218	1.0	194	2.1	190	3.9	127	5.2
2020年11月期第1四半期	1,231	3.9	189	5.6	183	0.2	121	1.2

(注) 包括利益 2021年11月期第1四半期 154百万円 (616.1%) 2020年11月期第1四半期 21百万円 (63.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第1四半期	21.41	
2020年11月期第1四半期	20.36	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第1四半期	17,329	9,950	57.3
2020年11月期	16,997	9,891	58.0

(参考) 自己資本 2021年11月期第1四半期 9,925百万円 2020年11月期 9,866百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期		0.00		16.00	16.00
2021年11月期					
2021年11月期(予想)		0.00		16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年12月1日～2021年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,400	1.8	350	11.3	330	13.5	220	13.1	36.92
通期	5,000	1.7	750	3.0	740	0.3	480	1.2	80.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年11月期1Q	7,300,000 株	2020年11月期	7,300,000 株
2021年11月期1Q	1,340,806 株	2020年11月期	1,340,806 株
2021年11月期1Q	5,959,194 株	2020年11月期1Q	5,959,236 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想に修正が生じた場合は、速やかに開示いたします。

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が続いております。各種政策の効果のほか、企業収益や設備投資等に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症拡大による下振れリスクの高まりに十分に注意する必要があるとあり、内外経済の動向は不透明感が拭えない状況にあります。

このような経済情勢にあつて、物流業界におきましては、入庫金額・保管残高金額ともに前年比で微増にて推移したものの、人手不足等に伴うコスト上昇や競争の激化等もあり、厳しい状況が続いております。また、不動産賃貸業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、賃料水準や需給関係の動向等に不透明感が広がりつつあります。

このような状況の下、当社グループは、内外の環境変化に的確に対応しながら、さらなる成長を果たしていくために新中期経営計画（2019－2023）の具体的各施策を展開してまいりました。物流事業における具体的施策としては、既存倉庫の稼働率は安定的かつ高い水準にて推移しており、各種経費の削減にも取り組み、営業収益の確保に努めてまいりました。また、きめ細かなサービスを提供しながら、既存顧客との取引拡大や新規顧客の獲得に努めてまいりました。このほか、埼玉県所沢市と千葉県八街市にて新規倉庫建設の計画を進めており、将来の収益増強に向けて事業基盤の増強も図られつつあります。不動産事業における具体的施策としては、賃貸マンションや賃貸オフィスビル等が安定的に稼働しており、安定的な収益を確保してまいりました。

この結果、売上高は不動産賃貸料収入が増加したものの保管料収入や荷役料収入等が減少し、前期比12百万円（1.0%）減の1,218百万円となりました。また、営業利益は各種経費の削減効果により前期比4百万円（2.1%）増の194百万円となり、経常利益は支払利息が増加したものの7百万円（3.9%）増の190百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前期比6百万円（5.2%）増の127百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次の通りであります。

物流事業

物流事業では、保管料収入や荷役料収入が減少したことにより、売上高は前期比15百万円減の1,061百万円となり、セグメント利益は前期比7百万円減の218百万円となりました。

不動産事業

不動産事業では、不動産賃貸料収入が増加したことにより、売上高は前期比2百万円増の157百万円となり、セグメント利益は前期比4百万円増の78百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、新規倉庫の建設計画進捗に伴い有形固定資産が増加となり、前期末比332百万円増加の17,329百万円となりました。負債は、長期借入金の増加により前期末比273百万円増加の7,379百万円となり、純資産は前期末比58百万円増加の9,950百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は57.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は通期の業績予想に対して概ね好調に推移しており、2021年1月8日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想に変更はありません。ただし、今後、新型コロナウイルス感染症拡大等に伴う内外経済の下振れリスクの影響として、国内貨物の荷動きが下振れとなる可能性も想定されます。今後、業績予想を修正する必要がある場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,400,138	1,134,449
受取手形及び営業未収入金	325,051	323,099
その他	91,620	101,112
流動資産合計	1,816,810	1,558,661
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,262,406	6,185,179
機械装置及び運搬具（純額）	114,476	112,459
土地	5,988,955	5,988,955
建設仮勘定	630,206	1,256,974
その他（純額）	180,211	177,005
有形固定資産合計	13,176,255	13,720,574
無形固定資産		
借地権	72,372	72,372
その他	32,280	33,069
無形固定資産合計	104,653	105,442
投資その他の資産		
投資有価証券	1,225,022	1,263,559
差入保証金	444,230	444,373
会員権	9,978	9,978
退職給付に係る資産	65,978	76,480
繰延税金資産	21,375	21,304
その他	132,939	129,547
投資その他の資産合計	1,899,525	1,945,244
固定資産合計	15,180,434	15,771,261
資産合計	16,997,245	17,329,922

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	146,728	111,390
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	576,817	617,022
未払金	24,700	40,333
未払費用	99,291	38,413
未払法人税等	153,792	71,745
未払消費税等	61,747	50,924
前受金	157,308	154,122
賞与引当金	-	23,296
その他	9,680	27,022
流動負債合計	1,330,064	1,234,271
固定負債		
長期借入金	4,560,052	4,922,753
繰延税金負債	514,991	526,791
役員退職慰労引当金	124,822	115,833
長期預り保証金	552,613	556,646
その他	23,517	23,517
固定負債合計	5,775,996	6,145,541
負債合計	7,106,061	7,379,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,527,600	2,527,600
資本剰余金	2,046,936	2,046,936
利益剰余金	6,282,002	6,314,237
自己株式	△1,165,567	△1,165,567
株主資本合計	9,690,971	9,723,205
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175,295	202,032
その他の包括利益累計額合計	175,295	202,032
非支配株主持分	24,916	24,870
純資産合計	9,891,183	9,950,109
負債純資産合計	16,997,245	17,329,922

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年2月28日)
売上高	1,231,790	1,218,941
売上原価	890,664	881,567
売上総利益	341,125	337,374
販売費及び一般管理費	151,138	143,354
営業利益	189,986	194,019
営業外収益		
受取利息	7	1
受取配当金	3,759	3,769
保険解約返戻金	-	3,068
その他	317	154
営業外収益合計	4,083	6,993
営業外費用		
支払利息	8,155	8,540
支払手数料	2,707	2,195
営業外費用合計	10,862	10,736
経常利益	183,208	190,276
特別利益		
有形固定資産売却益	77	-
特別利益合計	77	-
特別損失		
有形固定資産除却損	0	30
特別損失合計	0	30
税金等調整前四半期純利益	183,285	190,246
法人税等	61,851	62,711
四半期純利益	121,434	127,535
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	125	△46
親会社株主に帰属する四半期純利益	121,308	127,581

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益	121,434	127,535
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△99,891	26,737
その他の包括利益合計	△99,891	26,737
四半期包括利益	21,543	154,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,417	154,319
非支配株主に係る四半期包括利益	125	△46

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,076,900	154,889	1,231,790	—	1,231,790
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,076,900	154,889	1,231,790	—	1,231,790
セグメント利益	226,433	73,569	300,003	△110,016	189,986

(注) 1 セグメント利益の調整額△110,016千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年12月1日 至 2021年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,061,531	157,410	1,218,941	—	1,218,941
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,061,531	157,410	1,218,941	—	1,218,941
セグメント利益	218,946	78,083	297,029	△103,010	194,019

(注) 1 セグメント利益の調整額△103,010千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。